

山 口 新 聞

平成 26 年 4 月 11 日 (金)

NO.100



上会員の皆さん
下 棚田の野焼き



主な活動は2きの棚田用水路の維持管理を始め、畦畔や農道の草刈り、補修などを行っている。中でも畦

の棚田20選に選定されており、農家全戸が協力して毎年維持管理作業を行うよう取り組んでいきた。しかし、農家の高齢化が進み農地の維持が危ぶまれることから、農作業の省力化・機械化を目指すため、木与なぎさファーム(農事組合法人)を2011年11月に設立、自治会の協力のもと当会を12年4月に立ち上げた。

この棚田20選に選定されており、農家全戸が協力して毎年維持管理作業を行うよう取り組んでいきた。しかし、農家の高齢化が進み農地の維持が危ぶまれることから、農作業の省力化・機械化を目指すため、木与なぎさファーム(農事組合法人)を2011年11月に設立、自治会の協力のもと当会を12年4月に立ち上げた。

【メモ】代表 中野祥太郎▽会員 146人、農家(20戸)、木与なぎさファーム、自治会、婦人会、子供会、老人会、消防団▽設立 2012年4月1日▽連絡先 阿武町木与667、中野祥太郎さん ☎083388・2・2512

(代表、中野祥太郎) 金曜日掲載

木与地区農地・水保全会(阿武町) 棚田の維持管理、景観を守る

これから地域が元気で、生きがいを持つ集落となるよう取り組んでいきた。自治会と協力をして、棚田畦畔に芝桜や花壇に花を植栽するなどの環境保全活動も活発に行っている。

木与地区は阿武町北部の海岸沿いに位置し、平野部と急峻な棚田地帯の豊かな自然環境に恵まれた地域である。特に棚田は「やまぐ

農地・水・環境
守ろう地域の手に



100